

# 大阪教区各組重点プロジェクト一覧

実践目標：< <sup>ひんこん</sup>貧困の克服に向けて ~ <sup>ダーナ</sup>Dāna for <sup>フォー</sup>World <sup>ワールド</sup>Peace ~ >  
 - <sup>こ</sup>子どもたちを <sup>はぐく</sup>育むために -

No.	組名	達成目標
1	天野南	
2	天野北	①組内寺院すべてに「おてらおやつクラブ」の活動について周知し、協力を仰ぐ ②組内寺院が属する各地区の仏教会と連携し、超宗派組織をもって貧困問題に取り組む
3	石川南	①子ども食堂への後方支援や研修会を行う ②高齢者施設における心の支援 ③キッズサンガによる子ども達への支援
4	石川北	貧困克服に向けて活動している団体、組織等に対する後方支援の資金となるように、組内の行事を通して募金を集める
5	川北	①子ども食堂や支援施設に携わるとご寺院を招いて研修会を実施する ②「おてらおやつクラブ」参加寺院を増やす
		<実践目標②：差別のない社会をめざして> ①基幹運動から引き続き、差別・被差別からの解放をめざし、講師を招いて研修会を開催する ②寺院活動に潜む差別を知り、撤廃する
		<実践目標③：寺院運営における現代の諸問題の解決> ①少子高齢化に伴う門徒減少の解決策を探る ②墓じまい・宗教離れのトレンドの原因を学ぶため、寺院運営について研修会を開く
6	河中南	前期より貧困について寺族、門信徒とともに研修会を重ねてきた。それを受け今期は、次へのステップとして具体的に実践的な活動をと考えていたが、コロナ禍の中、十分な話し合いが出来ない状態である。よって、今期はコロナ禍の社会状況に鑑みて、引き続き研修会を行うこととする

No.	組名	達成目標
7	河 中 北	<p>①組内児童養護施設（生駒学園）等への組仏教婦人会連盟ダーナ献金に加えて、組内坊守による腹話術ボランティア活動の実施</p> <p>②地区高齢者施設（みのわの里20年継続・布市福寿園では雅楽も）への組内住職による月1回の法話活動の充実</p> <p>③子ども食堂（「おてらおやつクラブ」）・教区内他組の海外古着発送運動・宗派「子どもたちの笑顔のために募金」への積極的な関わり・実施追求</p>
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼・魅力ある寺院&gt;</p> <p>①組内人生儀礼学習会の実施（教区派遣講師を招いて）</p> <p>②組内各寺院での人生儀礼（初参式・結婚式・新築・改築等）の継続、並びに奨励・新規実施</p>
8	茨 田	チャリティーバザーの計画実施
9	讚 良	近隣で活動されている子ども食堂の運営者に現状を聞かせていただき、組として何が出来るか検討する
10	交 野	<p>貧困の現状についての学びを深め、ペットボトルキャップ収集を継続し、認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」の活動に協力する</p>
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼&gt;</p> <p>①組内寺院と地域の特色を学び、寺院の活性化について模索していく</p> <p>②組内寺院の伝道に学び、人生儀礼の持つ宗教性について研鑽を深めていく</p>
11	島 上 西	<p>①地域で開設している子ども食堂への支援を実践する</p> <p>②貧困の現実を学び、克服する道を確認する</p> <p>③SDGsの理念とWorld PeaceのためのDāna学習</p>
12	島 上 南	お寺を貧困問題を抱える子どもたちの居場所に
13	島 上 北	<p>①貧困で苦しんでいる子どもに寄り添い交流の場（居場所）をつくる</p> <p>②見えない貧困の現実を発見出来る研修会を実施する</p>
14	島 中 南	正しい知識を得られるように、そして各自が実践出来ることを見出せるような研修会を行う

No.	組名	達成目標
15	茨木東	①初年度は、新型コロナ禍が終息後、先進組の実践事例に学びを深め、茨木東組としての活動を立案する ②2年以降は、アイデアを募り、組としての活動を実践する
		<実践目標②：子ども・若者ご縁づくり> 実践目標①を達成するため、組内の寺族を中心に企画立案し、運営スタッフとして門徒若年層に呼びかけ参加を募る
16	茨木西	①地域で開催している子ども食堂への支援 ②研修会・学習会の実施
		<実践目標②：日常の寺院活動の充実> ①外部地域への研修会の実施 ②人生儀礼にかかる学習会の開催 ③報恩講等法要への参拝奨励
17	島下	①児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園との相互交流により、施設および利用児童への支援をする ②組内寺院および門信徒の協力を仰ぎ、バザーなどを通して得た収益金を「子どもたちの笑顔のために募金」に寄付する
18	豊島南	子どもの貧困 地域の現状等の認識を深め積極的に協力する
		<実践目標②：人生儀礼> 人生儀礼ハンドブックの活用
19	豊島北	「おてらおやつクラブ」や子ども食堂支援のためのルートづくり、実施可能な方法を模索。昨年の講演（豊中市社協・勝部麗子氏）に続き、実践に向けた講師を探し講演を依頼する
20	大鳥南	①「貧困とは何か」を学ぶ研修会を実施する ②「子どもの貧困」を考える研修会を実施する
21	大鳥北	研修会などをおこない「貧困」の理解度をより一層深め、そのうえで具体的な行動を検討・立案し実践する
		<実践目標②：組及び組内寺院の活動の活性化> 活動の継続とさらなる前進

No.	組名	達成目標
22	三郡	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「貧困問題」への取り組み事例や専門家の情報を収集し、組において共有する</li> <li>②「貧困問題に取り組む」組学習会の開催</li> </ul>
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①人生儀礼について有識者を招請して協議会を開催し、その宗教的必要性を学ぶ</li> <li>②人生儀礼の必要性を啓発する資料を作成する</li> </ul>
23	南郡	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域で開設している子ども食堂へ、食材などの提供（後方支援）を行う</li> <li>②支援を並行し貧困の克服に向けた研修会を実施する</li> </ul>
24	日根	<p>ネパールのカトマンズ本願寺が支援している小学校の子どもたちに支援金や古着等を送り届ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①新型コロナウイルスの流行で無期限延期したネパール第三次派遣隊の渡航を流行の終息を待って実現する</li> <li>②組内各寺院のご門徒に派遣隊員を数名再募集する</li> <li>③組内各寺院のご門徒に寄付を呼びかける</li> <li>④カトマンズ本願寺と連携して支援金品を現地へ送達する</li> </ul>
25	茅渟	研修会を開催し、貧困の克服に向けて学びを深める
26	大阪東	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「おてらおやつクラブ」への登録を組内で奨励し、支援する</li> <li>②全寺院で「たすけあい運動募金」「子どもたちの笑顔のために募金」の募金箱を設置し、募金を促す</li> <li>③それに伴いリーフレットを各寺院で門徒へ配布し、ポスターを掲示等して、子どもの貧困問題を啓発する</li> </ul>
27	大阪西	大阪西組内の貧困の実態を知る所から始める。実態把握の手法は組内で検討を重ね、「事実把握」に努める
28	大阪南	「貧困」とは何かを知る。また、「貧困」の克服に向けて、何ができるのかを考える研修会を開催する
29	大阪北	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「おてらおやつクラブ」に全寺院登録し、積極的に支援する</li> <li>②「子どもたちの笑顔のために募金」の啓発活動を実施する</li> </ul>
30	中島東	子どもの貧困について実状を学び、地域の中で寺院として取り組むべき課題を考察する

No.	組名	達成目標
31	中島西	募金活動等を全寺院にて行う
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼&gt; 『人生儀礼ハンドブック』に基づいた儀礼を組で研修し実践する</p>
32	中島	<p>①貧困についての知識と理解を深めるための研修会を開催する ②子ども食堂などの活動をされている団体へ、当組として出来る支援を実践していく</p>
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼&gt; ①人生儀礼の必要性の見直しと啓発の研修会を教区発行のハンドブックを使用し開催する ②念仏者にとって大切な人生儀礼（帰敬式を含む）の参加奨励をする</p>
33	榎並	<p>①地域で開設している子ども食堂を支援する ②貧困問題の解決に取り組んでいる支援団体に寄付をする</p>
34	東成	<p>①貧困問題の現状を把握するために、改めて僧侶のみの研修会を開催し、学びを深める ②組の若院会と連携して、貧困問題と向き合う活動を模索する</p>
35	東住吉	<p>①子ども食堂全面協力 ②小学校へアクリル板を提供、ペットボトルのキャップでワクチン促進支援と並行して、貧困の克服に向けた研修会の実施</p>
		<p>&lt;実践目標②：人生儀礼&gt; 人生儀礼の調査。組内での実態の調査</p>
36	住吉	<p>&lt;実践目標①：『差別・被差別からの解放』を課題に同朋運動の継続&gt; ①『差別・被差別からの解放』を課題に「部落差別」「寺中差別」「教学・儀礼の問題」「性差別」「障害者差別」「ハンセン病差別」等をテーマにして研修会を実施する ②『講座同朋運動』（全五巻 明石書店）を系統的に配列し、これを長期的に繰り返して研修会が実施できるようにする。また、これに基づく研修会を実施する ※①②を合わせて年3回以上の研修会を実施する</p>
		<p>&lt;実践目標②：貧困の克服に向けて&gt; 研修会の開催を目指す、開催も含めて組内で協議をする</p>

No.	組名	達成目標
37	西成	①子供のいのちの大切さを訴える啓発活動に掲示伝道と協力し取り組む ②地域の貧困支援既存活動組織や施設と協議会を設け、支援を図る
		<実践目標②：人生儀礼> 『人生儀礼ハンドブック』に基づいた研修会を開催する
		<実践目標③：掲示伝道> 法語ポスターを作成し、組内全寺院で掲示する
38	西淀川	①研修会を開催し、貧困問題のみにとどまらず、今の社会における問題を学習し、知識を得るとともに対応策を考察する ②募金活動（ワンコイン活動）等の実施
39	此花	貧困の勉強会を継続する
		<実践目標②：人生儀礼> 仏前結婚式を社会的にアピールする
40	阿倍野	組として子どもおやつクラブに加盟し、支援活動をする
		<実践目標②：人生儀礼> ①ハンドブックに基づき組研修会を開催する ②組で人生儀礼の模擬開催を行う
41	臨港	①広告ポスターの掲示、リーフレットを配布し、門信徒に広く貧困問題を認知していただく ②「子どもたちの笑顔のために募金」を支援するために、寺院内本堂等に募金箱を設置。募金支援活動に参加する

以上